



# くまよう通信

No. 6

令和2年9月30日

埼玉県立熊谷特別支援学校

## 「おかずが一品」

教頭 船津昭平

酷暑だった8月に土日もお盆も休みなくエアコンの工事をしていただきました。おかげさまで管理棟とスロープ棟も快適な学習環境になりました。教室はもちろんですが、汗だくだった2階のトイレも涼しくなりました。冬はこれからですが、冬も暖かくトイレが使えます。保護者の皆さまにおかれましても工事の期間、御理解と御協力、ありがとうございました。

季節は秋になり過ごしやすくなりました。2学期も様々な行事を計画していましたが、中止や延期となっています。「3密を避けること」「特定少数のかかわりにすること」を考えると特に校外での学習が少なくなりました。でも、もちろん校内でも色々な学習ができています。その学習を更に広げ、深める取組も見られています。更に広げ、深めるためには、「いつでも」「どこでも」「だれとでも」がキーワードです。朝の会でできる返事を学年集会の時もできる、教室でできた車椅子移動を体育館でもできる、担任の先生に伝えられたことを他学部先生にも伝えられるなどです。教室で担任と学んだことを校内の様々な場面で活用し、さらに学び育っていることがわかります。

初任者の時に保護者さんから教わったことがあります。学校から帰ってきた子どもの顔を見て、もしくは後ろ姿だけでも、今日一日学校でどんなことがあったのか、保護者はわかるんです、と言われました。「楽しかったのか」、「すごく面白い勉強をしたのか」、「ドキドキしたけど頑張って乗り越えたのか」、「いやな気持ちだったのか」、わかるんです、と言われました。そして子どもが全身で学校での喜びを伝えてくれた日の夕食は、おかずが一品増えるんですとも教えてくれました。毎日の忙しい日常の中で、夕食時にさらにおかずを一品増やすことは大変だと思います。それでも増やしたくなる保護者のねがいと幸せを教えてくださいました。

本校は今年度よりコミュニティ・スクールとなります。学習を学校だけで完結せず、地域や社会でいかに、活躍できるようにするための取組です。そして、そのために地域や様々な立場の方々と学校の在り方や学習をどのようにできるか話し合っていきます。取組の中で学校と社会をつなぐ授業を考えるにあたり、昔教えていただいた「おかずが一品」も大切な目標なので今号に記しました。

## 10月の予定

1日(木) 耳鼻科検診 9:30~11:30

看護臨床実習 県立大3人~5日

5日(月) 現場実習(高) ~11/6

夏休み作品展~9日(講堂)

6日(火) 眼科検診(中・高) 13:30~

コミュニティスクール運営協議会

7日(水) 初任者研修会場校

9日(金) 保護者会 9:40~11:00



12日(月) 教育実習(小高) ~10/23

13日(火) 熊特スポーツクラブ

巡回教育相談天野先生来校

15日(木) 11月分欠食届メ切

20日(火) 介護等体験(高) 埼大9人~21日

22日(木) 介護等体験(中) 立正大6人

~23日

29日(木) 介護等体験(小) 埼大14人~30日

30日(金) English Club

